

2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月13日

上場会社名 株式会社指月電機製作所
 コード番号 6994 URL <https://www.shizuki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 足達 信章

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役経理担当 (氏名) 大槻 正教

TEL 0798-74-5821

定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月9日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	23,874	9.4	996	42.6	1,364	23.0	946	18.2
2021年3月期	21,827	7.5	698	40.9	1,109	19.1	1,158	64.3

(注) 包括利益 2022年3月期 968百万円 (44.4%) 2021年3月期 1,742百万円 (207.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	28.69		3.9	4.3	4.2
2021年3月期	35.10		5.0	3.6	3.2

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 146百万円 2021年3月期 141百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	32,144	24,964	76.5	745.00
2021年3月期	31,355	24,334	76.5	726.65

(参考) 自己資本 2022年3月期 24,582百万円 2021年3月期 23,977百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	196	2,036	163	4,051
2021年3月期	2,522	1,405	210	5,682

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		0.00		7.00	7.00	230	19.9	1.0
2022年3月期		3.00		5.50	8.50	280	29.6	1.2
2023年3月期(予想)		4.00		5.00	9.00		29.7	

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,200	11.6	600	96.3	600	62.6	400	62.8	12.12
通期	25,200	5.6	1,500	50.5	1,500	9.9	1,000	5.6	30.31

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	33,061,003 株	2021年3月期	33,061,003 株
期末自己株式数	2022年3月期	64,512 株	2021年3月期	64,283 株
期中平均株式数	2022年3月期	32,996,595 株	2021年3月期	32,996,879 株

(参考)個別業績の概要

2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	21,930	7.9	1,122	6.5	1,287	12.7	908	11.5
2021年3月期	20,317	6.9	1,053	30.1	1,143	26.0	815	26.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	27.54	
2021年3月期	24.70	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	28,265	21,381	75.6	647.99
2021年3月期	27,258	20,883	76.6	632.90

(参考) 自己資本 2022年3月期 21,381百万円 2021年3月期 20,883百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(決算説明資料の入手方法)

決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 今後の見通し	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済環境は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及や各国政府の経済対策により、米国・欧州を中心に回復基調で推移しました。一方で、半導体を中心とした電子部品の需給逼迫や、ウクライナ情勢の悪化等による原材料価格やエネルギー価格の高騰が加速しており、世界経済の先行きは不透明な状況となっております。

このような経済環境の中、当連結会計年度におきましては、当社の重点事業である、産業機器、自動車機器、電力機器（力率・品質改善）、環境・省エネ機器の各事業の売上拡大に努めるとともに、将来の成長を目指した技術力の強化、生産能力拡充に向けた投資を継続しつつ、収益力確保に向けたコスト低減に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結売上高は23,874百万円（前年度比9.4%増）、損益につきましては、営業利益996百万円（前年度比42.6%増）、経常利益1,364百万円（前年度比23.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は946百万円（前年度比18.2%減）となりました。

なお、セグメント別での結果は次のとおりであります。

①コンデンサ・モジュール

x EV用、大型パワエレ等の産業機器用、家電用等のコンデンサが好調に推移しました結果、売上高は17,837百万円（前年度比14.7%増）となりました。

②電力機器システム

力率改善装置及び電力品質改善装置は設備投資の需要が依然回復せず、低調に推移いたしました。

結果、売上高は6,037百万円（前年度比3.8%減）となりました。

なお、会計方針の変更として、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しています。詳細については、「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(2) 当期の財政状態の概況

①当期の財政状態の概況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産残高は、451百万円増加し、15,881百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,630百万円、受取手形及び売掛金の増加1,067百万円、電子記録債権の増加239百万円、仕掛品の増加326百万円、原材料及び貯蔵品の増加301百万円等によるものであります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産残高は、337百万円増加し、16,263百万円となりました。これは主に、建物及び構築物の増加471百万円等によるものであります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債残高は、28百万円増加し、3,817百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加500百万円、未払費用の減少377百万円等によるものであります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債残高は、130百万円増加し、3,361百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の増加59百万円等によるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産残高は、630百万円増加し、24,964百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加613百万円等によるものであります。

②当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,630百万円減少し、4,051百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、196百万円の収入となり、前年度比2,326百万円の収入の減少となりました。これは主に、売上債権の増加、棚卸資産の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、2,036百万円の支出となり、前年度比630百万円の支出の増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の増加等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、163百万円の収入となり、前年度比374百万円の収入の増加となりました。これは主に、短期借入れによる収入の増加等によるものであります。

(3) 今後の見通し

足元の経営環境は、新型コロナウイルスの影響が継続することに加え、素材・エネルギー系全般に渡る価格高騰・需給逼迫の継続的な拡大も予想されます。これらの事業環境の変動に対して、機動的な生産調整と、継続して発生しているサプライチェーン上の課題の深堀と対策を進め、状況変化への対応力向上を図っていきます。

一方で、社会全体での中長期的な脱炭素化に向けての大きな潮流は、当社の事業群にとって強力な追い風となります。この動向を確実に取り込み、持続的な成長と事業拡大に向けての挑戦を進めてまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高25,200百万円（前年度比5.6%増）、営業利益1,500百万円（前年度比50.5%増）、経常利益1,500百万円（前年度比9.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,000百万円（前年度比5.6%増）を確保したいと考えております。

(4) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益の配分は、連結業績をベースに、・株主各位への安定的かつ適切な利益還元、・将来の事業展開や競争力強化のための研究開発投資や設備投資、・継続的な経営基盤の強化に必要な内部留保の確保、のこれら3つのバランスを考慮して決定する事を資本政策の基本的な方針としております。

また、当社は、「会社法第459条の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行う事ができる。」旨、定款に定めており、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

上記の基本方針に基づき当期末配当は、5.5円といたします。

なお、次期剰余金の配当につきましては表紙の「2. 配当の状況」をご参照下さい。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の動向を注視し、企業価値向上の観点から適切に対応し検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,682,017	4,051,529
受取手形及び売掛金	5,590,763	6,657,903
電子記録債権	2,121,799	2,361,174
商品及び製品	757,558	760,580
仕掛品	436,971	763,763
原材料及び貯蔵品	721,422	1,022,861
その他	125,755	264,363
貸倒引当金	△6,906	△920
流動資産合計	15,429,383	15,881,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,249,388	12,046,999
減価償却累計額	△6,943,205	△7,269,439
建物及び構築物（純額）	4,306,183	4,777,559
機械装置及び運搬具	13,769,033	14,602,652
減価償却累計額	△10,774,102	△11,605,931
機械装置及び運搬具（純額）	2,994,931	2,996,720
土地	4,122,779	4,123,126
建設仮勘定	1,063,191	987,511
その他	2,402,195	2,550,631
減価償却累計額	△2,117,538	△2,217,358
その他（純額）	284,657	333,272
有形固定資産合計	12,771,742	13,218,190
無形固定資産		
ソフトウェア	110,685	282,194
その他	337,807	227,078
無形固定資産合計	448,493	509,273
投資その他の資産		
投資有価証券	1,784,800	1,663,958
長期貸付金	343,153	410,313
繰延税金資産	363,095	392,690
退職給付に係る資産	131,516	-
その他	82,998	68,646
貸倒引当金	△30	△40
投資その他の資産合計	2,705,534	2,535,569
固定資産合計	15,925,770	16,263,033
資産合計	31,355,153	32,144,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,128,897	1,324,196
短期借入金	-	500,000
未払費用	1,084,052	706,099
未払法人税等	208,959	194,911
賞与引当金	492,047	477,978
役員賞与引当金	40,000	43,000
製品保証引当金	256,080	186,823
その他	579,738	384,896
流動負債合計	3,789,775	3,817,905
固定負債		
長期借入金	1,800,000	1,800,000
長期未払費用	140,964	137,783
繰延税金負債	26,398	53,454
再評価に係る繰延税金負債	1,001,965	1,001,965
退職給付に係る負債	213,767	273,114
その他	47,743	95,417
固定負債合計	3,230,839	3,361,734
負債合計	7,020,614	7,179,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	4,276,006	4,276,006
利益剰余金	12,266,872	12,880,516
自己株式	△21,362	△21,512
株主資本合計	21,523,262	22,136,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	968,775	891,046
土地再評価差額金	1,971,993	1,971,993
為替換算調整勘定	△660,838	△492,715
退職給付に係る調整累計額	173,979	75,362
その他の包括利益累計額合計	2,453,909	2,445,687
非支配株主持分	357,366	382,207
純資産合計	24,334,539	24,964,651
負債純資産合計	31,355,153	32,144,291

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	21,827,767	23,874,797
売上原価	16,720,593	18,654,256
売上総利益	5,107,173	5,220,540
販売費及び一般管理費		
販売手数料	287,787	31,918
荷造運搬費	451,314	556,795
役員報酬	124,312	134,281
給料及び賃金	1,082,163	1,087,104
賞与	75,692	102,205
賞与引当金繰入額	118,138	119,554
役員賞与引当金繰入額	40,000	43,000
製品保証引当金繰入額	228,790	125
退職給付費用	43,825	41,561
福利厚生費	270,173	263,719
減価償却費	147,521	170,328
賃借料	135,871	138,227
旅費及び通信費	78,775	90,101
開発費	516,644	549,455
受注前活動費	279,057	256,095
その他	528,260	639,201
販売費及び一般管理費合計	4,408,328	4,223,675
営業利益	698,844	996,865
営業外収益		
受取利息	6,855	5,963
受取配当金	26,700	30,031
受取保険金	106,289	54,124
固定資産賃貸料	43,127	43,684
為替差益	44,954	55,313
スクラップ売却益	117,160	201,945
助成金収入	200,953	171,345
その他	143,999	78,520
営業外収益合計	690,042	640,929

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）	当連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）
営業外費用		
支払利息	8,419	12,158
持分法による投資損失	141,846	146,790
支払補償費	40,743	14,448
その他	88,807	100,020
営業外費用合計	279,818	273,417
経常利益	1,109,068	1,364,377
特別利益		
投資有価証券売却益	22,310	-
特別利益合計	22,310	-
税金等調整前当期純利益	1,131,379	1,364,377
法人税、住民税及び事業税	369,547	316,639
法人税等調整額	△411,468	85,344
法人税等合計	△41,921	401,984
当期純利益	1,173,300	962,392
非支配株主に帰属する当期純利益	15,144	15,599
親会社株主に帰属する当期純利益	1,158,156	946,793

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）	当連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）
当期純利益	1,173,300	962,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	416,144	△77,729
為替換算調整勘定	19,076	182,148
退職給付に係る調整額	134,256	△98,616
その他の包括利益合計	569,477	5,803
包括利益	1,742,777	968,196
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,707,418	938,570
非支配株主に係る包括利益	35,359	29,625

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,001,745	4,276,006	11,306,698	△21,201	20,563,249
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	5,001,745	4,276,006	11,306,698	△21,201	20,563,249
当期変動額					
剰余金の配当			△197,982		△197,982
親会社株主に帰属する当期純利益			1,158,156		1,158,156
自己株式の取得				△160	△160
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	960,174	△160	960,013
当期末残高	5,001,745	4,276,006	12,266,872	△21,362	21,523,262

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	552,631	1,971,993	△659,700	39,723	1,904,647	333,825	22,801,722
会計方針の変更による累積的影響額							
会計方針の変更を反映した当期首残高	552,631	1,971,993	△659,700	39,723	1,904,647	333,825	22,801,722
当期変動額							
剰余金の配当							△197,982
親会社株主に帰属する当期純利益							1,158,156
自己株式の取得							△160
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	416,144	—	△1,138	134,256	549,262	23,540	572,803
当期変動額合計	416,144	—	△1,138	134,256	549,262	23,540	1,532,816
当期末残高	968,775	1,971,993	△660,838	173,979	2,453,909	357,366	24,334,539

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,001,745	4,276,006	12,266,872	△21,362	21,523,262
会計方針の変更による累積的影響額			△3,183		△3,183
会計方針の変更を反映した当期首残高	5,001,745	4,276,006	12,263,689	△21,362	21,520,079
当期変動額					
剰余金の配当			△329,966		△329,966
親会社株主に帰属する当期純利益			946,793		946,793
自己株式の取得				△150	△150
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	616,826	△150	616,676
当期末残高	5,001,745	4,276,006	12,880,516	△21,512	22,136,756

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	968,775	1,971,993	△660,838	173,979	2,453,909	357,366	24,334,539
会計方針の変更による累積的影響額							△3,183
会計方針の変更を反映した当期首残高	968,775	1,971,993	△660,838	173,979	2,453,909	357,366	24,331,355
当期変動額							
剰余金の配当							△329,966
親会社株主に帰属する当期純利益							946,793
自己株式の取得							△150
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△77,729	—	168,123	△98,616	△8,222	24,841	16,618
当期変動額合計	△77,729	—	168,123	△98,616	△8,222	24,841	633,295
当期末残高	891,046	1,971,993	△492,715	75,362	2,445,687	382,207	24,964,651

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,131,379	1,364,377
減価償却費	1,293,643	1,302,801
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△20	△6,222
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,409	△14,330
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	2,000	3,000
製品保証引当金の増減額（△は減少）	228,790	△69,256
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△124,040	59,347
受取利息及び受取配当金	△33,556	△35,994
支払利息	8,419	12,158
持分法による投資損益（△は益）	141,846	146,790
投資有価証券売却損益（△は益）	△22,310	-
投資有価証券評価損益（△は益）	1,780	-
有形固定資産売却損益（△は益）	△569	△4
売上債権の増減額（△は増加）	703,119	△1,254,679
棚卸資産の増減額（△は増加）	△115,076	△541,018
仕入債務の増減額（△は減少）	250,814	128,013
未払金の増減額（△は減少）	△117,129	△134,953
その他	△313,632	△563,893
小計	3,037,866	396,134
利息及び配当金の受取額	33,556	35,994
利息の支払額	△8,612	△11,410
保険金の受取額	2,320	54,124
和解金の支払額	△103,870	-
法人税等の支払額	△438,377	△278,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,522,882	196,096
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,139,094	△1,764,487
有形固定資産の売却による収入	1,799	4
無形固定資産の取得による支出	△243,908	△103,016
投資有価証券の取得による支出	△1,328	△1,589
投資有価証券の売却による収入	36,751	300
助成金の受取額	90,702	45,920
貸付けによる支出	△150,500	△216,320
その他	373	3,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,405,204	△2,036,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	500,000
短期借入金の返済による支出	△1,800,000	-
長期借入れによる収入	1,800,000	-
自己株式の取得による支出	△160	△150
配当金の支払額	△197,982	△329,966
非支配株主への配当金の支払額	△11,818	△4,783
その他	△343	△1,372
財務活動によるキャッシュ・フロー	△210,304	163,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	66,673	45,710
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	974,047	△1,630,487
現金及び現金同等物の期首残高	4,707,970	5,682,017
現金及び現金同等物の期末残高	5,682,017	4,051,529

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、従来は販売費及び一般管理費に計上しておりました販売手数料の一部については、売上高から減額しております。また、有償受給取引については、従来は有償支給元への売り戻し時に売上高と売上原価等を計上しておりましたが、加工代相当額のみを純額で収益として認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は343,883千円減少し、売上原価は99,107千円減少し、販売費及び一般管理費は244,775千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品市場別のセグメントから構成されており、「コンデンサ・モジュール」「電力機器システム」の2つを報告セグメントとしております。

「コンデンサ・モジュール」は、エアコン用、自動車用、洗濯機用、換気扇用、電鉄車両用、制御機器用のコンデンサ等を製造しております。「電力機器システム」は、力率改善装置、高調波抑制装置、瞬時電圧低下補償装置、鉄道用き電設備、パワーマネジメント装置等を製造しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

「会計方針の変更」に記載のとおり、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益の算定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の売上高は、それぞれ「コンデンサ・モジュール事業」で99,107千円、「電力機器システム事業」で244,775千円減少しております。なお、セグメント利益の金額に与える影響はありません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	コンデンサ・モジュール	電力機器システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,550,182	6,277,584	21,827,767	—	21,827,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,550,182	6,277,584	21,827,767	—	21,827,767
セグメント利益	948,892	1,604,051	2,552,944	△1,854,100	698,844
セグメント資産	21,083,818	5,129,476	26,213,295	5,141,858	31,355,153
その他の項目					
減価償却費	1,048,890	152,983	1,201,873	91,769	1,293,643
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,067,533	176,023	1,243,556	139,446	1,383,003

当連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	コンデンサ・モジュール	電力機器システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,837,791	6,037,006	23,874,797	—	23,874,797
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,837,791	6,037,006	23,874,797	—	23,874,797
セグメント利益	1,419,143	1,393,466	2,812,610	△1,815,745	996,865
セグメント資産	22,270,633	5,225,065	27,495,698	4,648,592	32,144,291
その他の項目					
減価償却費	1,066,727	132,696	1,199,423	103,377	1,302,801
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,495,190	263,311	1,758,501	109,001	1,867,503

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,552,944	2,812,610
「その他」の区分の利益	—	—
全社費用(注)	△1,854,100	△1,815,745
連結財務諸表の営業利益	698,844	996,865

- (注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	26,213,295	27,495,698
「その他」の区分の資産	—	—
全社資産(注)	5,141,858	4,648,592
連結財務諸表の資産合計	31,355,153	32,144,291

- (注) 全社資産は、提出会社における余資産（現金・預金）、投資有価証券及び管理部門にかかわる資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,201,873	1,199,423	—	—	91,769	103,377	1,293,643	1,302,801
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,243,556	1,758,501	—	—	139,446	109,001	1,383,003	1,867,503

- (注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、工場建物等の設備投資額であります。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自2020年4月1日 至2021年3月31日）	当連結会計年度 （自2021年4月1日 至2022年3月31日）
1株当たり純資産額	726.65円	745.00円
1株当たり当期純利益金額	35.10円	28.69円

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自2020年4月1日 至2021年3月31日）	当連結会計年度 （自2021年4月1日 至2022年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	1,158,156	946,793
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額（千円）	1,158,156	946,793
普通株式の期中平均株式数（千株）	32,996	32,996

（重要な後発事象）

該当事項はありません。